

NPO法人北海道歩くスキー協会

# 令和元年度前期・後期

令和元年6月16日～令和2年3月15日



## 第45回 道民・札幌市民歩くスキーの集い

1、日時 : 令和2年1月26日(日) 10:10開会式 10:30スタート

2、場所 : 滝野公園

3、コース : 3km、6km、10km、16km  
(3kmコースの周回コースで実施)

4、天候 : 曇り時々晴れ、気温 $-6^{\circ}\text{C}$ 、雪温 $-7^{\circ}\text{C}$ 、積雪17cm

5、参加者 : 118名

6、内容 :

●今年の積雪は全道で少なく札幌地区も積雪量が中央区で30cmですが滝野では17cmと特に少なく歩くスキーコースについても3kmコースを滝野公園の担当者の努力で整備して頂き実施することができました。昨年は1月27日実施で83cmの積雪がありました。

- 上記内容で3kmコースを周回で実施。3km×1回、6km×2回、10km×3回、16km×5回で自己申告で周回することで実施しました。何回周ったか自分でわからなくなった方がいましたがタイムを競う大会ではないので勘弁してください。
- コースはいつもより狭いですがモービルで圧雪してあり、また、雪の状態も**良くすごく滑る**状態で参加者は気持ちよく滑っていました。
- この大会は、札幌地区で一番古い歩くスキーの大会で今回は8歳から91歳の方に参加して頂き、往年の滑りを見せて頂きました。
- 例年参加していただいている40歳位のご夫婦の方は今年もお2人で参加していただき和気あいあい話をしながらスイスイと歩いていました。
- この大会は、今回で**45回目**となりました。来年も参加よろしくお願いたします



開会式



参加者 118名



16kmスタート



10kmスタート



6kmスタート



3kmスタート



林間を力走する選手



歩くスキー上手になりました



ゴール後食事する選手の様子





## 初めての歩くスキー”滝を見にいこう”

- 1、日時 : 令和2年2月1日(土) 10:00~12:15
- 2、場所 : 滝野公園
- 3、コース : 溪流ゾーン「せせらぎコース」鱒見方面往復3km
- 4、天候 : 晴れ、気温-1.0℃、雪温-2.0℃、積雪 20cm
- 5、参加者 : 3名 (定員20名)
- 6、内容 :
  - 溪流ゾーン内での**災害復旧工事**のため、今シーズンはパークブリッジ下 ~ 鱒見の滝区間のみの利用となり日本百選の一つアシリベツの滝方面は行くことができませんでした。
  - 今年は気象異常のため積雪が少なく昨年の半分で開催が危ぶまれましたが係の方のコース整備と参加者が3名ありましたので実施することができました。

●「ロッジゆきざさ」にてスキーの歴史、用具、服装、走法の種類等基礎技術等を学び準備体操後指導員による滑る(交互滑走、推進滑走等)坂を登る下るそして止まる(制動滑降)等のデモンストレーション後マンツーマンで個別指導を行いました。

●初めての方なので悪戦苦闘しながら汗をかき、がむしゃらに滑りコツを習得し、鱒見の滝に到着しました。滝の氷瀑は暖冬で残念ながら4割程度でしたが、落差18mから流れ落ちる滝は迫力がありました。滝の上は雑木林で遠く青い空が見えカーテンの様な氷瀑に光が差しキラリと光っていました。  
滝を背景に笑顔で記念写真を撮りました

●復路は習得したコツで余裕ができ周りの景色を観ながら会話も弾み楽しくゴールしました。札幌北区から参加した50代の男性は「スキーは子供の頃以来ですが講習を受けて少し自信がつけました」とおっしゃっていました。来年度も実施予定ですので、ぜひ参加して下さい、お待ちしております。



「ロッジゆきざき」にてスキーの歴史、用具、服装、走法の種類等基礎技術等・座学



準備体操





個別指導



実践体験指導



鱒見の滝で参加者で記念写真



滝の氷瀑は暖冬で残念ながら4割程度でしたが  
落差18mから流れ落ちる滝は迫力がありました



鱒見の滝前で全員で記念写真



## 第41回 石狩浜歩くスキー&かんじき ウォーキングの集い

1、日時：令和2年2月2日(日) 10:00~12:00

2、場所：石狩浜

3、コース：歩くスキー3km、6km、かんじき3km

4、天候：曇り、気温-4℃、雪温-5℃、積雪:約15cm

5、参加者：歩くスキー58名、かんじき42名 合計100名

6、内容：

●今年は暖冬のため極端に積雪が無く昨日で札幌24cm、石狩34cmなので石狩浜では15cmで、また先週雨が降ったため道路はアイスバーン状態で大会の実施はむりと思われましたが、なんとか道路の両端を歩く感じで実施できました。

●コースまでは雪がないので番屋の湯脇の道路を300m歩きコースに行きました。

- コースはワンウェイで行きは右端 帰りも右端を歩く感じでしたが、ざらめ状の雪質でスキーがよく滑りました。
- 今日はあまり楽しい状態の歩くスキーではありませんでしたが、係の方の準備で何とか実施できました。
- 終了後は石狩ライオンズクラブの方から暖かい甘酒のサービスがありました  
その後「石狩天然温泉番屋の湯」の無料入湯券を使い疲れを癒しました



石狩浜石狩灯台

『喜びも悲しみも幾歳月』  
の歌碑があります

# 体育館で開会式..





準備体操





全員で記念写真



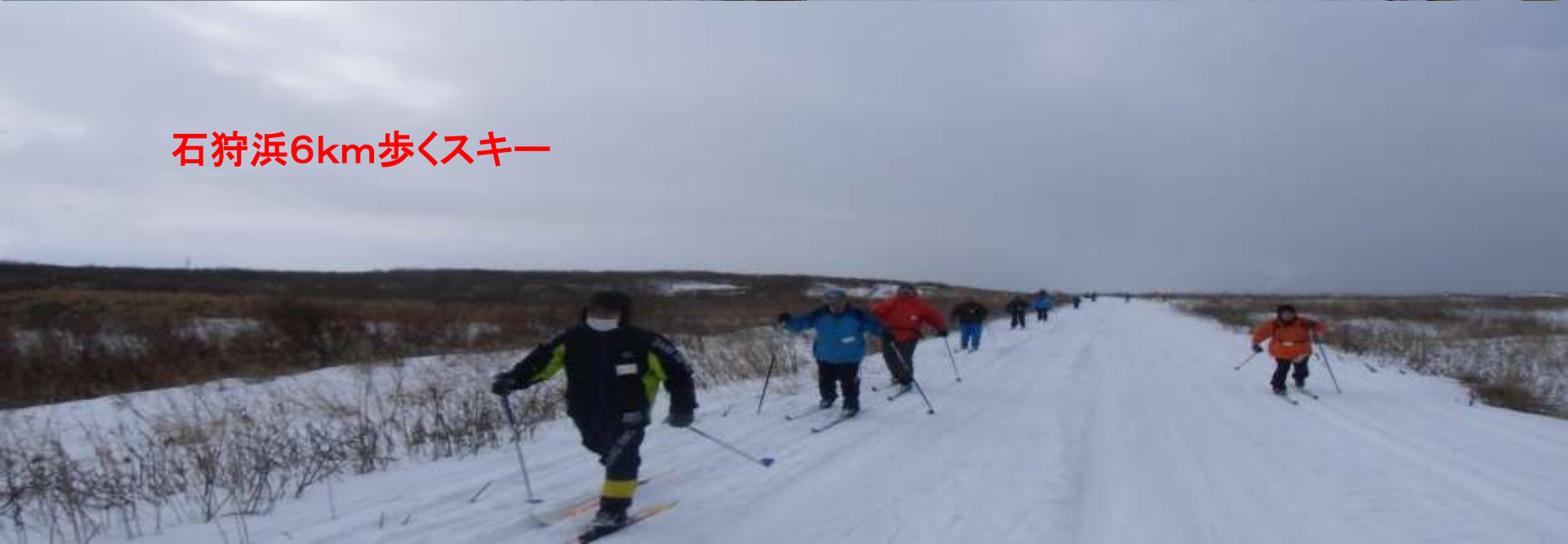
石狩浜かんじき組



石狩浜3km歩くスキー



石狩浜6km歩くスキー



暖かい甘酒のサービス



終了後「石狩天然温泉番屋の湯」で疲れを癒しました



# 第7回スノーデュアスロン北海道2020

1、日時：令和2年2月8日(土)～9日(日) 各日10:15スタート

2、場所：滝野公園 歩くスキー常設コース

3、天候：8日晴れ 気温-7℃  
9日晴れ 気温-13℃ 積雪各日51cm

4、参加人員：8日 チーム戦 3チーム9名、  
9日個人戦 14名

5、競技内容：8日 チーム戦 1チーム3名(バイク、スキー、バイク)  
9日 個人戦 Aコース バイク2K・スキー6K  
Bコース バイク1K・スキー3K

6、内容：

●雪不足の中で、2月3日以降の積雪で、何とか開催に漕ぎつけましたが、それでも昨年開催時の積雪89cm比べると約40cmの少なさでした。



- 雪上ファットバイクの1kmコースは雪不足のため利用できず、つどいも森に臨時で、200mの周回コースを作り、変則の形で開催しました。
- 雪不足でも9日の個人戦は、今年一番の寒気の中、雪の締った大変良いコンディションの状況で実施することができ、参加者の皆さんは満足されたようでした。
- 第1回目から連続出場の女性は、優勝メダルを胸にこれから何回でも参加したいと意気込んで会場を後にしました。
- 雪上ファットバイクの試乗会が今年も併せて開催され、子供達や多くのお客様が楽しんでいました。  
更に冬の乗り物として定着するといいいですね。

協会スタッフ一同



大会前ファットバイク 試乗



Aコース スタート



表彰式



ニッポン・ライフメンバー証明  
をもらって

閉会式



参加者全員で記念写真

# 令和元年度野幌森林公園スノーハイキング

1、日時：令和2年2月11日(火祝) 09:30~11:45

2、場所：野幌森林公園 大沢口駐車場集合 (江別市文京台)

3、コース：  
・ 桂コース (桂コース+大沢コース) 3.6km  
・ 大沢コース(大沢コース+大沢コース) 3.8km  
・ ユズリハコース(四季美コース+大沢コース) 5.8km

4、天候：晴れ、気温-2℃、積雪：約50cm

5、参加人員：27名

北海道歩くスキー協会 歩くスキー 13名

全日本ノルディックウォーキング連盟

北海道支部 スノーシュー 14名

6、内容：

●今回初めて当協会歩くスキーと全日本ノルディックウォーキング連盟  
スノーシューの皆さんと親睦を兼ねてコラボレート致しました。

- 開会式では、当協会丸山会長と全日本ノルディックウォーキング連盟の元オリンピック代表江川淳さんのご挨拶、準備体操後各自が選んだコースを歩くスキー、スノーシューに分かれてスタート致しました。
- すっきり晴れた青空のもと、それぞれマイペースで自然林の景色を眺めたりして歩きました。  
途中広大な森林公園では我々の他に大きなカメラを持ち撮影する人、バードウォッチングの人、冬の樹木観察等多くの人と出会い時々我々に説明を受けたりして堪能しながら大沢口にゴール致しました。
- ゴール後2人の50代女性同士の会話「スノーシューの人は歩くスキーを、歩くスキーの人はスノーシューを今後一度体験してみたい」と笑顔でおっしゃっていました。  
閉会式後は、厚別区森林公園温泉で疲れを癒し昼食会では更に親睦を深めました。



開会式



注意事項等..





準備体操



スノーシュースタート前



合同開催記念写真



歩くスキースタート後スノーシュースタート



深雪をラッセルしながら



急な坂慎重に・・・



腰を低くして・・・



休息する一行



ゴールも近いです

# 令和元年度 春山スキーハイキング

1、日時：令和2年3月15日(日)

2、場所：春香山・小樽内川コース

09:30春香山登山口スタート～小樽内川沿い～雨量観測施設～  
11:15頃を目指し折り返し～出発点へ戻るコース…約8.7km

3、参加人員：9名

4、天候：快晴、気温 2℃

5、内容：

- 新型コロナウイルスの影響で参加者は少ないが素晴らしい天候に恵まれ今年最後のスキー日和になりました。
- 定刻に春香山登山口駐車場に着きました。幹事役員の説明後、雪に埋もれた小さな春香山登山小屋の前で集合写真を撮り、元気に出発しました。

- 小樽内川沿いの平坦な緩やかに続くコースをゆっくりと登って行きます。  
快晴、無風状態で春の息吹を感じながら、川のせせらぎや樹林の景観を楽しみながら雨量観測施設を右折後、少し勾配も出て来ました。その後スキー跡スノモビル跡も消え、体力のある先頭2人がラッセル誘導、皆さん汗をかきながら折り返しの目標地点に到着しました。
- 帰りは春の日差しを受けながら下りを一気にスキーを楽しむ人、日当たりと日陰の雪質が異なる為、悪戦苦闘しながら滑る人、それぞれマイペースで全員楽しみながら完走しました。
- 60代の参加者は「本日は天候も良く大変楽しいスキーハイキングでした、新型コロナウイルスの影響で家に閉じこもりでしたが、ストレスが解消されました」と笑顔で話していました。  
来年も企画予定しますので、多くの参加者を期待致します。



雪に埋もれた小さな春香山登山小屋



新型コロナウイルスの影響で参加者は少ない・・・9名・・・ミティンダ





春香山登山小屋の前で集合写真



一步一步・前進



勾配もあり前進・・



途中休憩・・・



楽しみながら前進・・・

針葉樹林に見とれて・・・



途中・・・素晴らしい景観最高です・・・休憩

雨量観測施設到着・・目的地は近い



雨量観測施設



目的地へ誘導する幹事



折り返し地点11時15分頃・・・ここも景観素晴らしい



折り返し地点で休憩・・・



景観とスキーを満足